

Tricolor

新スタッフ紹介！！



今年からU-13(ジュニアユース)の担当コーチになりました斎藤幸宏コーチです。
コメント:「はじめまして、4月からかながわクラブで指導させてもらっています斎藤です。このクラブのために、選手たちのために関わっていききたいと思います。担当はJYですが様々なカテゴリーの方とも関わりたいと思っていますのでグラウンドで見かけた時は声をかけてもえれば嬉しいです。宜しくお願いします。」

大会・公式戦結果

Top

<県リーグ>

vs さがみ大沢 FC 3-1 ○

小6

<FAリーグ>

vs 横浜栄 Jr. 3-1 ○

vs 大曾根 SC 1-1 △

vs もえぎ野 FC 3-0 ○

vs 桜ヶ丘 FC 0-3 ●

vs ヨコハマキッカーズ 3-0 ○

小4

<春季大会:Aチーム>

vs みずきスポーツクラブ 1-4 ●

vs 嶮山キッカーズ 0-5 ●

vs FCゴール 21-0 ○

vs 長津田ドラゴンズ F.C 7-0 ○

vs 横浜 F マリノスプライマリー 0-7 ●

<春季大会:Sチーム>

vs 3BSC 2-0 ○

vs FC ねぎし 0-0 △

vs 和泉 FC 4-0 ○

vs 西谷 FC 2-2 △

vs 鴨志田第一 8-1 ○

vs 元石川 SC 4-2 ○

Junior Youth

<U-14リーグ>

vs ヴィクトワール 2-5 ●

vs SFAT 伊勢原 SC-JY 0-4 ●

<U-15リーグ>

vs FC ASAHI 0-7 ●

vs 大谷中学校 1-1 △

vs 大豆戸 FC-B 0-7 ●

<クラブユース選手権>

vs SFAT 伊勢原 SC-JY 0-9 ●

Papas

【市マスターズ Over40】

vs 緑ヶ丘 2-5 ●

【市マスターズ Over50】

vs オフサイド 50 0-5 ●

Comp

【四十雀 2部】

vs 浅野 1-2 ●

vs 秦野 1-1 △

Rec

【四十雀 4部】

vs 神奈川 40 0-1 ●

vs 駒寄 0-3 ●

今、グラウンドでは・・・

Top

【開幕白星スタート！】

2015年シーズン神奈川県社会人サッカー1部リーグが4月26日(日)に開幕しました。

チームの目標であるリーグ優勝のために
開幕戦は絶対に勝ちたい試合。

かながわクラブは、さがみ大沢 FC を相手
に 3-1 で勝利し、リーグ優勝に向けて好スタ
ートを切ることができました。

この試合で特筆すべき点として、若手選手
の活躍が挙げられます。

先制ゴールをあげた新加入の安齋選手を
はじめとした大学生 4 人がスタートメンバー
に名を連ね、勝利に貢献してくれたことはう
れしいことですし、今後のチームにとって間
違ひなくプラス材料になります。

これから 10 月にかけて行われる全 11 試合
のリーグ戦。1 試合 1 試合を全員で大事に
戦っていくことで初めて目標に到達できる可
能性が出てくるのだと思っています。

チームはすでに 5 月 10 日の第 2 節に向け
気持ちを切り替えて準備を進めているところ
です。

【ありがとうございました！】

開幕戦は遠方でアクセスの悪い会場かつ
ナイターでの試合だったにも関わらず、当
日は、予想外にも、多くのかながわクラブ関
係者の方々が応援に駆けつけてくださった
ことに大変感謝するとともに気持ちの引き締
まる思いになりました。

県レベルのステージの試合でも応援してく
ださる方々がいることはチーム・選手にとっ
て大変幸せなことです。

感謝の気持ちを忘れずに、皆さんの応援
を力に変えることで、皆さんとともに目標に
向かって進んでいきたいと思っていますの
で、かながわクラブに関係する皆さん、日ご
ろより少しだけで良いので TOP チームのこ
とを気にかけてもらえたら幸いです。

引き続きよろしくお願いします！

★TOP チームオフィシャルサイト★

<http://www.kanagawaclub.com/topteam/>

【2014 シーズン県リーグ表彰式】

2015 シーズン開幕に先立って 4 月 5 日(日)
にかながわ県民センターホールにて 2014
年シーズン県リーグ表彰式が行われまし
た。

表彰式では県社会人約 140 チームの代表
者や関係者が集まる中、かながわクラブは 3
つの表彰を受け、神奈川県サッカー協会宇
野会長より賞状およびトロフィーが授与され
ました。まずは、県リーグ 1 部第 3 位。

2 位のチームとは勝点で並びましたが得失
点の差により惜しくも関東リーグ昇格戦出場
権を逃しました。この悔しさを忘れずに今シ
ーズンは関東リーグ昇格に再チャレンジし
たいと思います。

次は個人表彰です。かながわクラブ No.10
松本祐樹選手が県リーグ 1 部得点王に輝き
ました。

全 11 試合で 9 得点。2 年連続受賞の偉業
です。本人は今シーズン前人未到の 3 年連
続得点王を狙っています。

最後は 1 部リーグカップ優勝。

優勝したことで特に上につながる大会では
ありませんが、リーグ戦に出場機会の少な
かった選手が多く出場した中での結果はチ
ームにとって価値あるものとなりました。

(TOP チーム代表/二木 昭)

※写真は 7 ページにあります。

Youth

4 月に入り行った高校 2 校、クラブチーム
1 チームとのトレーニングマッチにおいては、
マッチアップした相手との 1 対 1 をメインテ
ーマに取り組みました。結果としては要所で
の 1 対 1 において優位に立つことができ、
全勝で終えることができました。個人個人に
おいて現時点でのやれること、やれないこと

を確認できた良いトレーニングマッチになり
ました。チームとしても得点までの良い形が
随所で見られましたが、課題もまだまだ多い
です。さらにレベルの高い相手においても
自分たちの目指している良い形が出せるよ
う、また露呈した課題を少しでも解消できる
よう日々のトレーニング及びトレーニングマ
ッチに取り組んでいきましょう。6 月から始ま
るリーグ戦に向けて、少しでも良い形で臨め
るよう引き続き皆で取り組んでいきましょう。
(豊田 泰弘)

Junior Youth

U-13 の取り組みとしてはピッチ以外のと
ころを多く伝えています。

自己管理のところは特に強く伝えています。
集合時間に間に合うようにスケジュールの
管理をすることや、欠席時は必ず連絡する
ことなど、ごく当たり前のことです。

保護者から離れる時間が多くなることで、ま
ずは自立出来るようになってほしいと思っ
ています。

もちろん保護者の協力なしでは出来ないこ
とも多いので感謝の気持ちを忘れないことも
大切にしてもらっています。

ピッチの上ではサッカーの最大の魅力であ
るゴールを決めることから逆算したプレーが
できるように意識しています。そして、勝負
にこだわること、チームのためにプレーする
ことをこれを一番大切にしてほしいと伝えて
います。

(斎藤 幸宏)

サッカーは自分で判断して、決断、行動
するスポーツです。野球のようにワンプレー
毎にサインがでるわけではありません。普段
の生活などピッチ外の行動で、人からの指
図がないと行動できないようであれば、試合
の中でできるはずがありません。

また、サッカーはミスのスポーツなので、いかにミスを減らすかが重要です。人間が行うものなので、ミスは無くなることはありませんが、減らすことは可能です。

練習中や試合中に「何故ミスをしたのか？」をその都度考え、修正していくことがミスを減らし、自分の判断で行動することにつながっていきます。

敗戦からも学ぶことがあります。せっかくリーグ戦に参加しているのですから、失敗を次に活かしましょう。

まずはピッチ外の行動から。

(高田 成典)

小 6

FAリーグが開幕しました。新学年になり初の公式戦となった初戦に勝ちましたが、2試合目は引き分けでした。2試合目の後半はずっと攻めていましたが点が入りませんでした。1点を決められるか、決められないかはサッカーの技術はもちろんのことですが、普段の練習の取り組みであったり、試合前の準備なども含めたものが試合の1点に繋がっていると思います。最高学年にもなったので低学年など他の学年にもお手本となるように成長していきましょう。まずは、自分のできることは自分でする習慣を身につけましょう。

(堀内 慶太)

小 5

神奈川区リーグと ROOKIE LEAGUE がスタートしました。S チームと A チームにとっては、この1年間の活動のベースとなる公式戦です。毎回しっかりと準備をして、良いコンディションで臨むように心がけてください。

サッカー選手として成長の真ただ中にいる君たちにとって、今、大切なことは何だと思いますか。チームが勝つことでしょうか。それとも、ボール扱いが上手になることでしょうか。どちらも正解です。コーチが今、君た

ちに一番意識して取り組んでほしいことは、自ら考えてプレーをすることです。よく「ゲームは最良の師」と言われますが、コーチの指示通りにプレーをしているだけでは、ゲームが最良の師とはなりません。何よりも君たちが自分で判断し実行する意識を持つことが大切であり、コーチはその後押しをする役割を担っているに過ぎません。その上で君たちに期待したいのは、どんなときでも“チャレンジ”する姿勢です。試合終了のホイッスルが鳴るまで足と頭を休めることなく、アグレッシブに戦ってほしいと思っています。

反対に一番良くないことは、失敗を恐れて“チャレンジ”を避ける習慣が身についてしまうことです。たとえば、失点のリスクを恐れてボールを持ったセンターバックがいつもボカンと前方にクリアするだけのサッカーでは、ビルドアップが苦手なディフェンダーは攻撃を組み立てるという選択肢を持てなくなってしまうです。チームの約束事として、指導者がそのような指示をしたとすれば、それは大きな過ちです。

サッカー選手には、ミスをする権利があります。ミスをしていいのです。「ゲームが最良の師」であるために、どうかチャレンジする気持ちを持ち続けてください。コーチは、君たちが積極的にプレーできる環境を 100%保障します。これからも、おもいっきりサッカーを楽しみましょう。(鈴木 章弘)

小 4

【春のリーグ戦では…】

この原稿を書く段階(5月1日)では、A チームが全日程を終え2勝4敗で7チーム中5位。S チームは4試合(残り2試合)を終えた段階で2勝2分けで、7チーム中暫定1位となっています。結果は数字で見ただけでは明らかですので、数字には表れなかった部分についてお話してみたいと思い

ます。まずこの春のリーグ戦に臨むにあたりテーマとしたものは「個にこだわる」ということでした。具体的には、子どもたち一人一人がこれまで練習してきたドリブル、フェイント、1対1の駆け引きを駆使して、どれくらいユニフォームの違う相手に自分の技術が通じるのかを体感することでした。

試合中ベンチでは、子どもたちの一人一人の技術が相手に通じているかどうかを中心に、見ていました。子どもたち一人一人の現段階での技術の差も勿論ありますので、一概には言えないのですが、概ね、全員が、きちんとボールをコントロールして、目の前の相手をかわして、ドリブルで進めようという姿勢は見られました。かわすことに成功する子もいれば、かわそうという意識は見られるが、相手にボールを奪われる子もいました。また、2人、3人とかわせる子もいれば、最終的には人数をかけられてボールを失う子もいました。

ドリブルのスピードに関しても、相手をかわしながら徐々にスピードを上げボールを進めることができる子、かわす意識がありながらもなかなか前には進めない子、いきなりドリブルのスピードを上げて、ラインを割ってしまう子、スペースがあるとどうしてもドリブルが大きくなってしまいう子も見られました。

こうした課題(うまくできなかったこと)を子どもたちがどれくらい感じてくれたかが、この春のリーグ戦を経験することの意味になると思います。

【本日の MVP】

幸い公式戦の日程が重なっていたのが29日(祝)だけでした。A チームの天王山であるマリノス戦は最後のほんの2~3分しか見ることができませんでしたが、それ以外は全試合見ることができました。ただ、私の見方も、出来るだけ公平に全員の子どもたち

を見ているつもりでも、どうしても偏りが出てしまうものも事実です。そこで、この春のリーグ戦に際しては、子どもたち全員に「本日のMVP」を決めてもらうことにしました。選ぶ観点としては、チームのために頑張った選手（得点を決めた選手は目立つが、その影で得点を防ぐための努力をしてくれた選手がいることも忘れないように）、最後まであきらめずに努力した選手（上手な選手を選ぶのではなく、上手くなくても自分の能力の最大限を出し尽くすことができた選手）を全員から意見とその理由を聞いて、選ぶことにしました。

このことで、他人の頑張りを評価し認める心、自分に足りないものを認識する意識が育ちます。また、推薦された選手は同じ立場の選手（指導者という立場のコーチ《大人》ではなく）から褒められる心地よさを味わい、更に前向きに頑張るエネルギーを得られます。褒められて嫌な気持ちになる人はいませんし、今の子どもたちは、学校や家庭でも褒められることが少ないように感じます。因みにAチームのMVPは19日（日）佐藤君、26日（日）秋山（駿）君、29日（祝）佐藤君でした。Sチームは18日（土）野呂君、25日（土）秋山（直）君、29日（祝）鈴木君です。

実はこのMVPを決めるに際しては、「俺が一番頑張ったから、MVPは俺！」という子がいてもOKにしています。ですから、いつか全員が「俺が一番頑張った」と言えるチームになって欲しいという期待が込められているのです。

【印象に残る試合】

Aチームでは何と言ってもマリノス・プライマリーとの試合でしょう。グループの中でも最少失点に抑えましたが、守るだけでなく、決定機も3～4度作ることができたという堀

内コーチや鈴木コーチの報告もありました。力任せではなく、技術に裏打ちされた洗練されたサッカーをしてくる相手に対して、そこそ戦えたということは何よりも子どもたちの自信になるはずですし、私たちの目指すものがそこにあるということも確認できました。

Sチームでは西谷FC戦でしょうか。「怪我をして参加できない仲間二人のためにトーナメントまで勝ち進もう」というメッセージがややプレッシャーになったのでしょうか、先制点を奪われました。しかし諦めずに前半終了間際に追いつき、後半に入りました。後半に入っても先に失点し苦しい状況が続きましたが、諦めずに攻め続け最終的には追いつき、2-2のドローゲームでした。常に相手にリードを許す状況で、苦しい試合でしたが、最後まで自分たちのサッカーを貫いた良い試合だったと思います。怪我をして参加できない仲間のために…頑張ったということも良かったと思います。まだ残り2試合ありますが、更に印象に残る試合を期待しています。

【有り難うございました】

最後に、今回、子どもたちにできるだけ多くの出場機会をということで、無理を言って2チームエントリーにさせていただきました。つきましては、Aチーム、Sチーム関係なく、浦島小学校及び大口台小学校にて、会場設営、運営の補助、撤収作業など、多くの保護者の方々に、休日返上でお手伝いをいただきました。この場を借りてお礼申し上げます。有り難うございました。お蔭様で、天候にも恵まれ、運営の方も順調に進み、残りあと2日間となりました。子どもたちも多くの公式戦への出場機会を得て、大きく成長してくれました。まだまだ簡単には試合で勝てない状況ですが、一人一人の技術は他チー

ムと比較しても遜色ありません。自分のできなかったことを自覚し、次回の練習からその課題を克服するためのトレーニングが始まります。ポジションについてもそろそろ考える時期かもしれません。いずれにしても、子どもたちは、保護者の皆様方のご協力により、貴重な経験をさせていただくことができました。4日、5日の残り二日間もどうか宜しくお願い致します。

（佐藤敏明）

小3

今月は基礎をテーマにたくさんの練習をしていきました。なぜ3年の時期になって基礎を再びやり始めたかというところ3年生は1番伸びやすいと言われている時期です。基礎と言うのはいかなる時でも大切です！例えば算数の問題など足し算や引き算などができないと応用問題ができないですよ？それと同じでサッカーでも当てはまります。基礎ができれば応用ができる…

基礎がもっとできれば応用問題がとても素早く理解することができ次のステップにいける…このようなことがあるから基礎を練習していきました！これからさきずっと基礎練習はしていきます。子ども達が伸びるにあたって次のステップに進んでい楽しくサッカーができるようにしていきます。（山本 岳明）

小2

先日は懇親会を開催頂きありがとうございました。いろいろと手配頂いた幹事さんもありありがとうございました。全員参加とはいきませんが、多くの保護者の皆様とお話できてとても有意義でした。これからも至らない点があるかもしれませんが、サポートをよろしく願い致します。

2年生については今後ボールマスタリング

を中心に練習していきたいと思います。高学年につれて戦術的要素が増えていきますが、それを実現する為には、「止める」、「運ぶ」、「蹴る」が出来ないと実現できません。ですので、技術向上は低学年から必要なことと考えています。特に「止める」は出来なくても低学年のうちは試合の勝敗にあまり左右されません(逆に失点してしまうこともあるかもしれませんが)、とても重要なことなので、リスク(失点するかもしれないこと)をおかしても丁寧にプレーすることを優先させたいと思います。また、技術向上に加えて「ボールを奪う」「ボールを奪われない」ことも重要となります。こちらも徐々に向上させていきたいと思います。

さて、今後は TRM(トレーニングマッチ=練習試合)にでかけることがあると思います。折角、いくのですから、出来るだけ子供達に多くのことを経験して欲しいですし、サッカー以外のことも成長してもらいたいと思っています。電車はなるべく PASMO でなく切符で自分で購入する、降りる駅、会場、相手チームは事前に子供達自身が知っておく等、保護者の皆様にはご協力頂かなくてはならないことが多くあるかもしれませんが、何卒よろしくお願い致します。

最後に幼児・1年生にも書きましたが、サッカーは教えて貰って上手くなるものではありません。遊びの中から楽しくなり何時間もサッカーをして上手くなるものだと思います。勿論、コーチからのアドバイスや練習も時には必要となるかもしれませんが、遊びのサッカーから成長できるものは計り知れません。ですので、練習前後に空いたスペースでサッカーが出来る様に協力して下さい。時には学年が上のお兄さん達と一緒にやるのもいいと思います。ですので、おにぎりを持参して午後までサッカーする機会を与えて頂

けたら嬉しく思います。

(益子伸孝)

幼児・小1

4月の体験スクールには沢山の子達が参加してくれました。体験は随時受け入れておりますので、入会を決めかねてる方々はそのまま体験に来て頂いても構いませんので、引き続き練習にご参加下さい。

さて、4月の練習内容はボールを扱うよりも、いろいろな体の動かし方とすこし遊びの要素をいれた練習をしました。昔は遊びの中で普段の生活ではない動きを沢山し、コーディネーション能力を高めたものです。しかし、昔に比べ、現在は外で遊べる場所も限られてきているため、体をどう動かしたらいいのか分からない子供達も少なくない様に見受けられます。サッカーは体の動かし方、身のこなしが大事なスポーツですので、低学年ではコーディネーション系の練習内容をこれからも取り入れていきたいと思っています。

先日、初めての TRM(トレーニングマッチ=練習試合)にお誘い頂き、初めての TRM を体験してきました。相手は港北区で活動する大豆戸 FC でした。かながわクラブは全学年が港北小をメインに活動しているため、港北小での TRM がそれほど多くはできません。ですから、TRM に呼んで頂けることは非常に貴重ですし、これからお誘いがあれば出来る限り遠征したいと思っています。実際の TRM では皆それぞれが楽しそうにプレーしていました。初めてその日に会った選手達と試合し、上手く出来たシーンもあれば、上手く出来なかったシーンもあったり、また、落ち着いて出来たり、ドキドキしたこともあったりと短い時間で沢山の経験が出来たと思います。もう既にサッカーが大好きで夢中でプレーしている子、まだ何となくプレーして

いる子等、いろいろな子供達がありますが、低学年では本当に当たり前の光景です。人それぞれ大好きになるタイミングは違います。外で遊べる場が少なくなってしまった今は特に子供達にはサッカーとふれあい、時間を掛けてでもいいからサッカーを好きになって欲しいと考えています。ですので、保護者の皆様には「上手く出来たら褒める、上手く出来なかったら励ます」の姿勢で、他の子供達と比べることなく、長い目で応援してほしいと思っております。練習は1時間半しかありません。練習後も空いているスペースでサッカーや遊びをしていても構いません。逆にその時間が子供達を成長させます。何事もそうだと思いますが、教えて貰ったら上手くなるのではなく、楽しいことから好きになり上手になることの方が多いとも感じています。おにぎりを持参し、午後まで港北小で遊んでいても構いません。保護者の皆さんにとっては大変なことかもしれませんが、是非子供達がサッカーで遊べる時間を沢山つくってあげてください。どうぞこれからもよろしくお願い致します。

(益子伸孝)

Papas

【MLを更新します！(その2)】

新 ML(メールリスト)に Yahoo!から引越中です！

新 ML からのテストメールに返信はしましたでしょうか？また、この際ですので、携帯の他、自宅 PC など新規登録もご検討願います。

新 ML ではそのまま返信すると全体に送信されてしまいます。ご自身が返信して、自分の PC や携帯に自分のメールがこたまのように帰ってくるのでわかります。しかし、仕事中の携帯に他人の出欠返信を受信するのは、チームメイトとは言え迷惑な話です。

送信先にMLが含まれていないかチェックしてから送信ボタンを押しましょう。

携帯、PC、あるいはお使いのメーカーによって対処方法はそれぞれ異なるようです。

私の docomo のスマホでは、「全員に返信」を選んで、返信先から送信者のアドレスのみを残して、それ以外の ML のアドレスを削除して送信することで対処できます。

私が PC で使っている Yahoo! の Web メールでは、「全員に返信」を選んでも、ML のアドレスしか送信先に残りません。したがって、送信先に Papas スタッフの担当のアドレスを入れて ML のアドレスを削除するという大変面倒な作業が必要になります。

新 ML では、返信が常に ML に返信、全員に返信しか設定できません。大変御面倒でしょうが、送信先から ML を外していただくようご協力をお願いします。そうすれば皆さんを騒がせずに済みます。

【Over50&40 新体制】

横浜市サッカー協会シニア委員会主催のマスターズトーナメント及び交歓試合に参加する Over50&40 の 27 年度メンバー登録を無事終えました。Over50 のスタッフ体制も昨年同様、茅野と中山で担当することとしました。Over40 の平澤とともどもよろしくお願いします。

■Over50(24)

Over50 のみ参加者 13 名(うち 60 代が 4 名)、Rec から 8 名、Comp から 3 名参加して計 24 名です。

■Over40(33)

Over40 のみの参加者が今年は初の 1 名、Rec から 15 名、Comp から 17 名で計 30 名です。Over40 が選手不足の際には Over50 から助っ人をお願いすることがあります。逆はありませんが(笑)。

Over50&40 も Rec & Comp 同様、年度途中

の参加、即ちこれからの参加も可能です。もうシーズンは始まっていますが、年間で 10 試合弱とまだまだ試合はあります。しかも、市シニアの試合のほとんどは天然芝、人工芝という好条件の試合会場です。Over50&40 のみ参加の場合は事務登録手数料年間 4,000 円です。積極的な参加をお待ちしています。

今年もニッパツ蹴球場での決勝戦を目指して、好環境のゲームを楽しみましょう。

【ML への返信は使い分けを】

昨年から使用している現在のメーリングリスト(以下 ML と略します)では、ML から来たメールにそのまま返信すると全体に送信されてしまいます。もちろんみんなに知らせたい時はそれで良いのですが、そうでない場合、スタッフだけに返信したい場合は、ご注意ください。仕事上の携帯に他人の欠返信をいちいち受信するのは、チームメイトとは言え迷惑な場合もあることでしょう。そこで、返信する際には、送信先に入っている ML のアドレスを削除して、スタッフのアドレスを返信本文からコピーして貼り付けるとスタッフだけに送ることができます。

みんなに知らせたいのか、スタッフだけでよいのか、使い分けをお願いします。

(茅野英一)

ヨーガ(水曜日クラス)

「筍掘り」

毎年、春になると筍を掘りに行きます。

今年は例年になく豊作で、大きくて美味しい筍がたくさん採れました。

これをヨーガのクラスでお話したところ

「ぜひ行ってみたい！掘ってみたい！」

という方が。

そこで、ご希望の皆様をお誘いして「筍掘りの会」を開催することにしました。

当日は穏やかな五月晴れ。

暖かい気候に誘われて、筍ちゃん達もスクスクと育ち地面から顔をのぞかせています。

みんなで泥だらけになりながら一生懸命掘りました。

その甲斐あって、予想以上に見事な筍がたくさん採れました。

筍のパワーをもらって、皆様がもっと元気になってくださいますように。

参加してくださった方々のお帰りを見送るとき気持ちは、

ヨーガのレッスンを終えたあとと同じでした。

(伊藤 玲子)

ヨーガ(金曜日クラス)

「ザ よこはまパレード」

カラッと晴れ渡った GW の 3 日、みなとみらいまでパレードを見に行ってきました。

初めて見たのですが、国際仮装行列なのですね。歴史も古く、今回で 63 回目だとか。

横浜市内の中・高・大学のマーチングバンドや鼓笛隊、警察音楽隊や米軍音楽隊、崎陽軒やキリンビール、横浜 DeNA ベイスターズまでたくさんの団体が参加していました。

どこの団体かはわからなかったのですが、黒船風のパレード車に手を振る坂本龍馬とペリーさんの姿が！どの団体もこの日のために準備したり練習されたのですが、やっぱり学生さんのマーチングバンドが一生懸命演奏したり踊ったりする姿にはじーんとしてしまいますね…年かなあ。また来年も見たいです。

さて、美しい新緑の季節 5 月のヨーガは、新鮮な空気を吸い込めるよう胸を広げたり、夏への体力作りもかねて少し大きめのアーサナを取り入れたいと思います。

皆さまのご参加、お待ちしております。

(中川 有香)

☆ハンドブックについて☆
携帯で見られるように作成いたしました。下記の URL
をクリックしてご覧下さい。
クラブの理念や指導方針、各種手続き方法、注意事
情、スタッフの紹介など重要な情報満載です。是非ご
一読下さい。

http://www.kanagawaclub.com/HB/youji_shougakusei.html



かながわクラブ・クラブ員専用の掲示板
です。クラブからの重要なお知らせが
記載されますので、まめにチェックして
いただくと早く正確に情報が伝わりま
す。

<http://8610.teacup.com/kanagawaclub/bbs>

nagawaclub/bbs



写真コーナー



※表彰を受ける高田監督(左)



※2年連続県リーグ得点王松本選手(右)

スポーツで日本を元気にしよう！
スクール生募集中！

キッズ (小学生) 平日 15:45～、16:35～ ジュニア (中高生) 平日 17:25～



紫外線100%カット！

開閉式テントリニューアル



ポイント①

学期中なら振替は
『何回でも』OK!!

ポイント②

インドアのオムニコート
実践的な4面フルコート

横浜テニスカレッジ・横浜ゴルフアカデミー<白楽校>



〒221-0075 横浜市神奈川区白幡上町9-23
 東急東横線白楽駅下車 徒歩3分
 TEL 045-433-6622

スポーツ大好き人間のお店
 横浜アンドウスポーツ **ANDO**

至三ツ沢競技場
 保土ヶ谷警察署 国道16号 出光GS
 コーナン 保土ヶ谷区役所
 いなげや 相鉄線星川駅 至横浜
 マクドナルド サンクス
 交番 マインマート
 アンドウスポーツ セブンイレブン 保土ヶ谷SPC
 駐車場完備(20台) 至保土ヶ谷公園 至国道1号

※相鉄線星川駅下車3分・横浜新道藤塚インターより5分

アンドウスポーツ
 〒240-0006 横浜市保土ヶ谷区星川2-6-30
☎045-331-2461
<http://www.sports-nakama.com/as/>

内田泰嗣税理士事務所

有限会社トップガン (ワン・ストップサービス)

税理士 内田 泰嗣

横浜市神奈川区入江2-19-11

〒221-0014 大口増田ビル203号

TEL (045) 431-0408

FAX (045) 431-0488

伊藤玲子先生のCD新発売！
聴く！グナヨーガ



★お買い求め方法

以下の薬局の店頭でご購入いただけます。

光和薬局 神奈川区片倉5-5-1

※地下鉄片倉駅前のARビル1階

TEL: 045-482-2216

飯田薬局 神奈川区三ツ沢中町7-9

※地下鉄三ツ沢下町駅3番出口を右に出て、

徒歩5分

TEL: 045-321-3553

◎以下のグナヨーガ公式サイトからご購入いただけます。

<http://www.gunayoga.com>

◎アマゾン(amazon)からご購入いただけます。

◎アイチューン(iTunes)からご購入いただけます。

各1575円(税込)販売中



日本テレビに出演